

### 生徒会新役員認証式 7/22 (水)



生徒会役員の認証式が行われ、新生徒会執行部による生徒会活動がスタートしました。新執行部を代表して生徒会長の大村さんが、よりよい学校生活をつくっていく決意を述べ、生徒会活動への協力を呼びかけました。生徒会活動が更に活性化していくことを期待しています。

#### 【新生徒会役員】

生徒会長	2年	大村愛果	会計	2年	林郷瞳佳
副会長	2年	中屋敷裕太	会計監査	1年	中村功大
	1年	福島光希		2年	村田みゆき
執行委員	2年	新井田結菜	委員	1年	上小路莉音
	2年	米内麻斗		2年	森澤大和
	1年	奥寺星華		2年	太内田琢磨

### 地域創生講演会 8/21 (金)

演題「洋野町の魅力 ～地域を活性化するために大野高校生に求めるもの～」

講師 洋野町企画課企画政策係長 高橋勝利 氏



洋野町の取組について理解を深め、高校生による地域への貢献や協働について考えました。

#### 【生徒感想紹介】

今、1年生でも地域振興のために色々と学習しているが、今回の講演で自分たちが協力できることは地域の様々なイベントに参加することが大切だと学んだ。特に祭りの際に山車の大太鼓叩きやお神輿かつぎができるので積極的に参加したい。(1年男子)

まずは、洋野町の様々な内容を知ることができました。そして特に変わったことは、私は何を言われようと高卒後すぐに都会に出て一生暮らすという思いが大きかったですが、知識を得て、洋野に戻るという考えも選択の一つとなりました。そして私はこれから本気で洋野町の発展に携わりたいと思っています。(1年女子)

私は洋野町の行事や細かいところまで知らなかったことを知ることができました。今日の講演会を聞いて、若者はこの洋野町には必要で、私たちがやれることはたくさんあると感じました。だから私は洋野町の行事などに積極的に参加し、将来も地元へ貢献したいと思いました。(3年女子)

私は地元へ就職したいと考えています。これからますます地元へ貢献したいと思うようになりました。また、地元のために何ができるのかを考え、私達ができることを積極的に行っていきたいと思いました。社会人になってもこの講演を忘れずに活かしたいです。(3年女子)

### 第15回洋野町文化祭テーマ入賞者紹介

優秀賞 2年 須田帆南 「洋野の大地に 広がる芸術 誇れる文化」

優秀賞 2年 於本鈴音 「咲かせよう～みんなの個性と未来への芸術」

今年の夏は新型コロナの影響でナニヤドヤラ大会や鳴雷神社例大祭も中止となり、生徒が地域の方々と交流を深め、地域のために活躍する場が失われてしまいました。そういう状況でも生徒たちは、暑い中、課外授業や部活動、インターンシップなど、自分たちができる活動に集中して取り組み、力を伸ばしました。特に3年生はこの夏の努力が進路実現に繋がっていくことと期待しています。夏休み中の取組を紹介します。

【3年進学講座】 7/25～8/12。8月2～3日には株式会社プランニングドアーズの講師による進学対策講座を実施。

【3年就職講座】 7/27～7/31。ジョブカフェ久慈、大原出版株式会社の講師による就職対策講座を実施。

【3年応募前職場見学】 8/1～9/13。 【1年夏季課外】 7/27～7/29。

【遠隔教育支援事業に係る課外授業】 7/28～7/30

小規模校等における教育活動の充実を目指した環境整備の研究のため、遠隔授業が実施されました。3年生の世界史の課外授業で、軽米高校の先生がネットで授業を配信し、大野高校と伊保内高校の生徒が画面を通じて受講しました。

## 2年インターンシップ 7/23 (木) ～7/31 (金)

2年生全員を対象に、望ましい勤労観や職業観を身に付け、主体的に進路選択ができる能力を育成するため、管内の企業で就業体験を行いました。生徒はジョブカフェいわてによる事前指導を受け、自分で企業と事前打ち合わせを行い、就業体験に臨みました。受け入れていただいた22社の企業の皆様に感謝申し上げます。

生徒のインターンシップの振り返り「①気づいたこと・感想」、「②今後チャレンジしていきたいこと」を紹介します。

### 【2年女子 体験先 薬局】

①年齢に関係なくどの人とも、コミュニケーションがとれている。続々と来るお客様に対して待たせないように、薬を選ぶのがとても速かった。接客の方では、お茶をすすめたり、ひとりひとりの悩みに応じた対応等、人の観察力がすごいと思った。ポップ表示を作成するなどして、薬の説明をわかりやすくして、お客様に健康になってもらいたいという気持ちがとても多くある。

②周囲をしっかりと見る観察力。コミュニケーションがとりやすい雰囲気。どんな人とも話せるようにする。

### 【2年女子 体験先 学校】

①生徒の怪我の手当や相談、学校の環境を保つ活動をしているのは知っていたが、保険の書類や生徒の状態が書かれた用紙も管理していることは知らなかった。また、保健についての雑誌が毎月発売されていることも知らなかった。

②看護の仕事がどのように日々の生活に関わっているか調べたり、友達の健康についてアドバイスできるくらいの知識を身に付けたい。

## 「未来のワタシゴト創造プロジェクト発表会」8/7 岩手教育会館



「岩手の未来」や「岩手で働く」ことについて考えるワークショップに、2年生の大村愛果さんと於本鈴音さんが参加し、アイデア発表会で、大村愛果さんがグランプリ、於本鈴音さんが企画賞を受賞しました。

この様子はテレビ岩手で8月30日(日)16:55から放送されます。番組名は、「高校生たちの夏！未来のワタシゴト創造プロジェクト」です。

## 同窓会総会 7/25 グリーンヒル大野

同窓会長野田雄二様、副会長斎藤恵踐様、長川敏彦様をはじめ、14名の方が出席されました。今年度の事業計画や予算が承認され、大野高校存続のために支援を続けていくことが確認されました。生徒の活動、高校存続のため、多大なご支援をいただいておりますことに感謝申し上げます。

